

村営水道における放射能濃度の測定結果について

清川村では、村営水道の水道水の放射能濃度を公表しています。

次の測定結果から、水道水の安全性に問題はありません。

- 1 採水場所 浄水：宮ヶ瀬浄水場（清川村宮ヶ瀬 1627-4）
原水：塩水水源取水地点（清川村宮ヶ瀬 1761）
- 2 検査機関 神奈川県内広域水道企業団（海老名市社家 4587）
- 3 浄水の放射能濃度（単位：ベクレル/kg）

採水日	浄水		原水	
	セシウム-134	セシウム-137	セシウム-134	セシウム-137
令和7年12月4日	不検出 (0.7)	不検出 (0.7)	不検出 (0.7)	不検出 (0.8)
令和7年9月4日	不検出 (0.6)	不検出 (0.7)	不検出 (0.8)	不検出 (0.7)
令和7年6月5日	不検出 (0.6)	不検出 (0.8)	不検出 (0.7)	不検出 (0.8)

※ 不検出とは、放射性物質を測定する装置が測定できる最低の濃度（検出限界値）を下回ったことを表し、下段の（ ）内の数値については、検出限界値を示しています。

◎ 水道水中の放射性物質に係る設定値（管理目標値）

放射能セシウム 10 ベクレル/kg

◎ 摂取制限及び解除の目安

① 摂取制限の目安

水道水の放射能検査の結果、管理目標値を上回った放射性セシウムが検出された場合

② 摂取制限解除の目安

管理目標値超過の原因を究明し、原因となつたろ過設備等の不具合を回復させ、浄水中の放射能濃度が管理目標値を下回ったことが確認され、かつ、監視体制が確立できた場合

4 測定は、年4回（6月・9月・12月・3月）を予定しています。